



自分の時計

人は心の中に自分の時計を持っている

佐藤理事長・新年ご挨拶

トピックス

- 当法人のロゴマークについて
- 創立60周年記念式典
- 60周年記念イベント
- 最新機器 ロボットリハ機器紹介
- 2024年度リハビリテーション実績報告
- 管理栄養士おすすめレシピ



日本医療機能評価機構認定病院

高度・専門機能リハビリテーション(回復期)認定病院

医療法人 銀門会

甲州リハビリテーション病院

佐藤理事長・新年ご挨拶



100年続く組織体をめざして 一人材の確保と財政基盤の再構築を中心に

理事長 佐藤 吉沖

新しい年を迎えるにあたり、職員の皆さまに心からの感謝を申し上げます。日々、地域のために真摯に医療・介護・リハビリテーションの実践にあたってくださる一人ひとりの努力こそが、銀門会の信頼と存在意義を支えています。

令和7年度、私たちは創立60周年という節目を経て、「100年続く組織体」への歩みをさらに確かなものにする一年を迎えました。急速に進む人口減少と医療・介護制度の変化の中で、私たちの使命は、単に存続することではなく、地域に必要とされ続ける“持続可能な組織”として進化を遂げることにあります。

そのために、今年は二つの重点課題を掲げます。

一つは「人材の確保と人材育成」です。

銀門会の最大の財産は「人」です。厳しい人材環境の中にあっても、魅力ある職場づくりを通じて優れた人材を確保し、長く安心して働ける環境を整えることが求められています。新人教育から中堅・管理職研修まで体系的な教育体制を整備し、専門職としての成長とともに、チームとして学び合い、支え合う文化を育てていきます。若手職員が将来に希望を持ち、銀門会の一員として誇りを持てる組織をめざします。

二つ目は「財政基盤の再構築」です。

医療・介護報酬の変動や物価上昇など、外部環境は厳しさを増しています。こうした時こそ、経営の透明性と効率性を高め、データに基づく経営判断を行うことが求められます。収益の安定化に加え、事業が発展する仕組みを整え、「地域に還元できる経営」を実現していきます。

また、対外活動の推進も本年度の重要な柱です。

私は日本リハビリテーション病院・施設協会の副会長として、全国的な政策提言や人材育成事業をさらに推進し、リハビリテーション医療の社会的価値を高める取り組みを進めてまいります。同時に、山梨県医師会の役員として、地域医療の充実、医療安全、災害対応、慢性疾患対策などに積極的に取り組み、県内医療の発展に貢献してまいります。こうした広域的・地域的な活動の双方を通じて、銀門会が果たすべき社会的責任と存在意義を一層明確にしていきたいと考えています。

銀門会はこれまでも、地域リハビリテーションを核として「つなぐ力」を発揮してきました。今後も病院、介護老人保健施設、在宅支援センターが一体となり、地域包括ケアの中核を担う組織として、山梨から全国へ発信していきます。

60年の歩みの上に、次の40年をどう築くか——それは今を生きる私たち一人ひとりの行動にかかっています。

本年も「挑戦」と「協働」を胸に、共に前進してまいりましょう。



銀門会の門に扉はありません。医療・介護・福祉と日常が、なめらかに交わる場所。
このロゴは「地域と医療・介護・福祉のまんなか」を表しています。

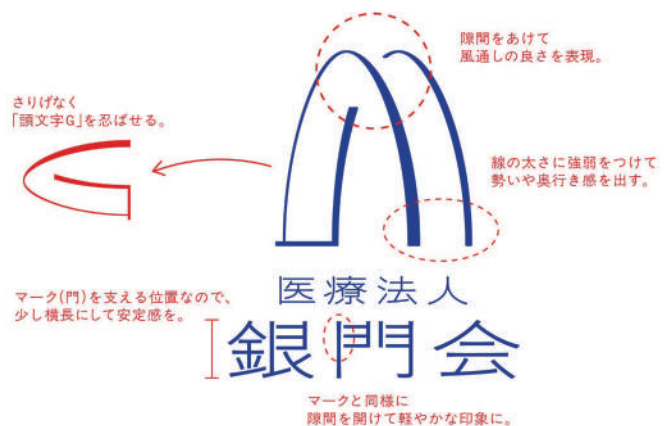
法人ロゴマーク制作に込めた思い

創立 60 周年という節目を機に、医療法人銀門会の歩みを地域の方々や職員と共有し、新たな時代に向けた象徴としてロゴマークを制作しました。地域の皆さまに支えられて歩んできた「銀門会」を象徴する「門」のイメージを基調に、安心・信頼・希望を表すブルーを採用し、開かれた門が地域社会へのつながりを表現しています。

節目の年を契機に、職員一人ひとりが理念を共有し、次の世代へと継承していく誓いを込めたシンボルとして、末永く愛されるロゴマークとなることを期待しています。

① アーチ＝“入りやすさ”と“つながり”の象徴

門をアーチに変換することで、「開かれたかたち」として、施設の敷居を低くすることを意識しました。「病院や施設は緊張する場所」「なんとなく入りづらい」そんなイメージを少しでも和らげ、誰もが気軽に足を運び、相談できる場所でありたいという思いを形にしています。また、モチーフの中には法人名の頭文字である「G」をさりげなく取り入れ、銀門会を象徴するロゴマークとしました。



② 地域と関係性を形に

このマークは、施設の「内側」でも「外側」でもなく、その「真ん中＝“あいだ”」に立つものとして描いています。施設の外にいる人（地域の方）も、この門の下では自然にすれ違い、交流し、「こんにちは」と声をかけあえる、このロゴには、“つながり”が生まれる場所としての施設、そして、地域に溶け込み、寄り添い続ける存在として理想を込めました。

質の高い
医療・介護・福祉

病院・老健 患者・利用者

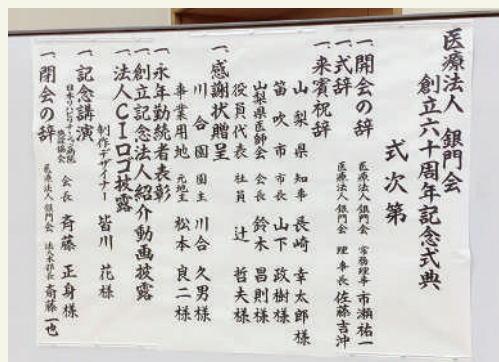


地域
リハビリテーション

地域 生活者

医療法人 銀門会 創立60周年記念式典

2025年11月23日(日)医療法人銀門会の創立60周年記念式典が秋晴れのもと来場者150名をお迎えし、甲州コミュニティホールにて執り行われました。



理事長あいさつ

午前10時開式。市瀬常務理事の会式挨拶のあと、佐藤理事長より60年間にわたり銀門会をはじめ、当グループを理解し支援をしてくださるご来場の皆様と、職員の日々の努力への感謝の意が述べられました。そして「新時代の創造」「100年続く組織体」を目指すという新たな目標への決意が語られました。



来賓祝辞

式典では来賓の皆様からお祝いのメッセージをいただきました。

山梨県知事	長崎幸太郎 様	笛吹市市長	山下 政樹 様
山梨県医師会会長	鈴木 昌則 様	銀門会社員	辻 哲夫 様

特別感謝状贈呈

長きにわたり当法人の運営をご理解いただき、支援をいただいた地主様2名に法人より感謝状が贈呈されました。

川合園主 川合 久男 様 元地主 松本 良二 様

永年勤続表彰

40年表彰1名、30年表彰1名、20年表彰16名、10年表彰15名、計33名の職員が表彰されました。長年のご尽力に敬意を表します。



記念講演

日本リハビリテーション病院・施設協会会長の齊藤正身先生を講師にお招きし、「地域と共に歩むリハビリテーション〜新時代のカタチ〜」と題した講演会が行われました。

閉会のあいさつ

斎藤本部長よりご来賓・関係者の皆様へのお礼の言葉と、100年続く組織体を目指すべく、これからも職員一同研鑽を重ねていくことの挨拶があり、無事閉会となりました。



動画紹介・新ホームページ

60周年を記念して銀門会のホームページを刷新しました。また60周年記念サイトも立上げ、多くの方から頂戴したお祝いメッセージや記念誌・記念動画も掲載しています。ぜひご覧ください。



病院HP



記念サイト



記念誌



動画

サイト・動画等は、QRコードからご覧いただけます

60周年 記念イベント

60th Anniversary Event

2025年11月23日、当法人は創立60周年を迎え、その節目を記念したイベントを開催しました。今年のテーマは「新時代の創造 100年続く組織体を目指して Forward with Thanks」。これまで支えてくださった地域のみなさまへの感謝を込め、職員一同で企画を重ね、当日の運営に臨みました。

会場には色とりどりのキッチンカーや体験型のブース、医療・介護に関する展示コーナーなどが並び、世代を問わず楽しめる催しが満載でした。当日は多くのお客様にご来場いただき、会場は終日、笑顔と活気にあふれていました。地域の方々と直接ふれあう貴重な機会となり、私たちにとっても改めて“支えられている存在であること”を実感する一日となりました。

今回のテーマには、「感謝を未来へつなぐ」「ありがとうを次の時代へ」「感謝とともに前進する」という思いが込められています。みなさまからいただいた温かい応援を力に、私たちはこれからも地域に寄り添い、安心と信頼を届ける組織であり続けるために、歩みを止めず挑戦を続けてまいります。

60年の歴史に、心からの感謝を込めて。そして100年続く組織を目指し、新たな時代へともに前進していきます。

イベントの様子

甲州コミュニティホール

地域の若い力によるパフォーマンスがイベントを一層盛り上げました。



演舞 笛吹よさこいキッズ 澪和



演奏 山梨県立笛吹高校 吹奏楽部

60周年記念モニュメント

スタッフや患者さん、患者さんのご家族、地域の方にご協力いただきモニュメントを作成しました。

葉っぱに一枚一枚、未来への目標や願い、日頃の感謝のメッセージなどを書き作成しました。

完成したモニュメントはケア・ホームのエントランスに展示しています。



甲州ケア・ホーム エントランス

出展ブース	内容
LAVOT(ロボット人形)	LAVOTとふれあうブース
最新リハ・福祉用具機器	最新リハ機器体験ブース デジタル関係の福祉用具機器を体験
看護学生とのコラボ健康チェック	看護学生と職員が来場者の健康チェック 相談を実施(血圧・認知機能など)
介護保険って何?	クイズ形式で介護保険を楽しく学べる
ボードゲーム	ボードゲームを活用して子どもから高齢者まで 一緒に脳トレ
作品展	サンライフ寿 利用者さんが作成した作品を展示



銀門会 第3駐車場 マルシェイベント

毎月寿ノ家で開催している「ことぶきマルシェ」に協力いただいているキッチンカー10台を集めました。当グループより「寿キッチン」「認定栄養ケア・ステーション」も出店しました。



最新機器 ロボトリハ機器紹介

リハビリテーション部にて導入してきた機器を紹介します！

動画はQRコードから
ご覧いただけます

下肢用ロボトリハビリ ウェルウォーク WW-2000



脳血管疾患や脊椎損傷などによる下肢に麻痺がある方が対象

下肢の麻痺に対して、**ロボット脚**を装着し、体幹にハーネスを付け、懸架することで、転倒予防が行え、**早期より安全に**歩行訓練が行えます。機器が異常歩行を分析してモニターにて確認ができるため、効率よく歩行能力の回復を図ることができます。

上肢用ロボット ReoGo-J(レオゴー・ジェイ)



脳血管疾患や脊椎損傷等により上肢に運動マヒがある方が対象

レバーを操作することで麻痺側上肢の関節癒着・拘縮の予防や関節可動域の改善を図ります。運動は自動運動や機器による誘導が選択でき、範囲や負荷量の調整ができます。



バーチャル機器

mediVR(メディブイアール)カグラ



脳血管疾患や脊椎損傷、神経難病の方が対象

身体を見せず、外界からの刺激を制限した中で、VR空間上に表示される対象に向かって、座って左右交互に手を伸ばす動作を繰り返します。歩行機能・運動失調・上肢機能・半側空間無視・注意障害・嚥下構音機能・慢性疼痛・めまい等の機能・症状改善に効果がある報告が示されています。



磁気刺激装置 PATHREADER



脳卒中により運動麻痺や痙縮のある方、骨折などにより、筋力低下のある方、脳卒中等により嚥下関連筋の筋力低下のある方が対象

抹消神経に磁器刺激を与え、筋肉の収縮を誘発し、筋力の向上を図る機器です。電気刺激と比べ痛みや不快感が少なく、衣服の上からでも刺激が可能です。

簡易自動車運転シミュレーターSiDs(シーディス)

運転シミュレーターHondaセーフティナビ



脳血管疾患により高次脳機能障害がある方や片側の手足で運転が必要な方、脊椎損傷により両手のみで運転操作が必要な方が対象

認知反応検査、タイミング検査、走行検査、注意配分検査で構成されています。検査は画面の指示に従い操作を行うことで実施が可能です。

運転に必要な認知・注意機能や判断能力等を実車に近い環境で評価が行えます。また、片手で運転する装置やアクセル・ブレーキを手で操作できる装置に置き換えて、運転の練習が行えます。死角からの急な飛び出しや追い越し、雨や雪を想定した走行など、実際の道路を模した状況での、とっさの判断や操作方法などを練習することができます。

安全懸架装置 レール走行式据置型リフト



下肢筋力・バランス機能の低下がある方が対象
「バランスを崩しても転倒しない」ことを目的とした装置です。患者さんに専用ハーネスを装着し、天井に設置したレールに沿って歩行訓練等を行います。その為、バランスを崩した際も、安全に立位・歩行訓練が行えます。

電気刺激装置 ジェントルスティム



嚥下障害のある方が対象
痛みの少ない干渉波刺激を神経に作用させ、嚥下反射や咳反射の改善を促します。

JMS 舌圧測定器



高齢者や口腔機能の低下が疑われる方が対象
舌の運動機能を最大舌圧として測定する機器です。口腔や嚥下機能のリハビリテーションにも用います。

発声機能検査装置 (ホーネーションアナライザー)

呼吸・発声機能が低下している方が対象

発声機能を評価する装置です。発声時の声の質や状態を分析し、発声障害の原因を特定するのに用います。



2024年度 リハビリテーション実績報告

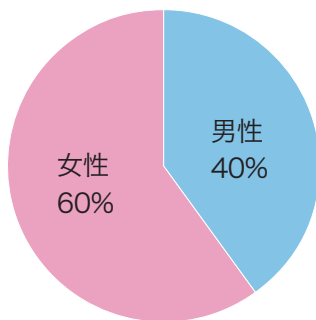
2024年度入院患者さんの状況とリハビリテーションによる改善状況

2024年度一年間に当院に入院された患者さんについてまとめました。1年間で691人の患者さんが入院し、心身機能や日常生活動作の改善を図って退院されました。

■入院患者数

691 人

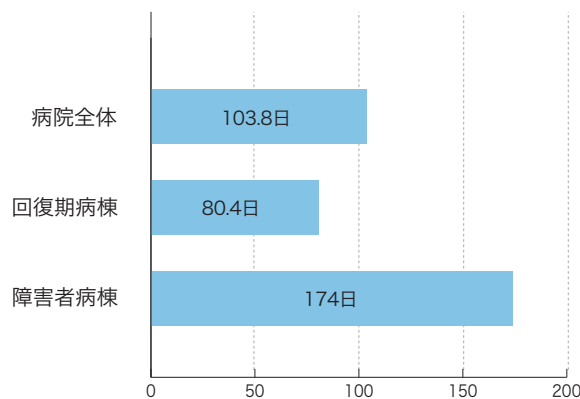
■男女比及び平均年齢



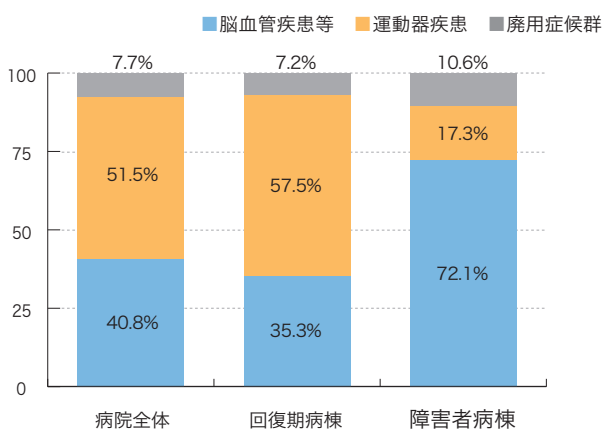
平均年齢

男性：77.4歳
女性：79.3歳
全体：79.7歳

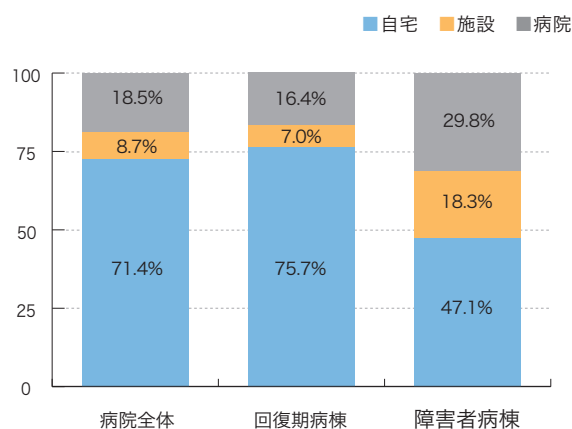
■入院期間平均日数



■疾患別リハ比率



■退院先



FIM (Functional Independence Measure、機能的自立度評価表) による日常生活動作の改善状況

FIM (Functional Independence Measure)

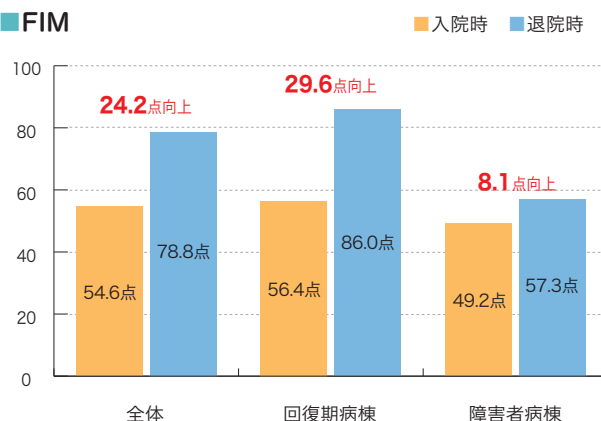
患者さんが日常生活を送るうえで必要な動作がどの程度ご自分で実施できているのかを表す評価です。

食事、排泄、入浴、移動など全18項目を1点から7点で評価します。全ての日常生活動作が、自分でできる方は満点で126点となり、全ての日常生活動作に介助が必要な方は18点となります。

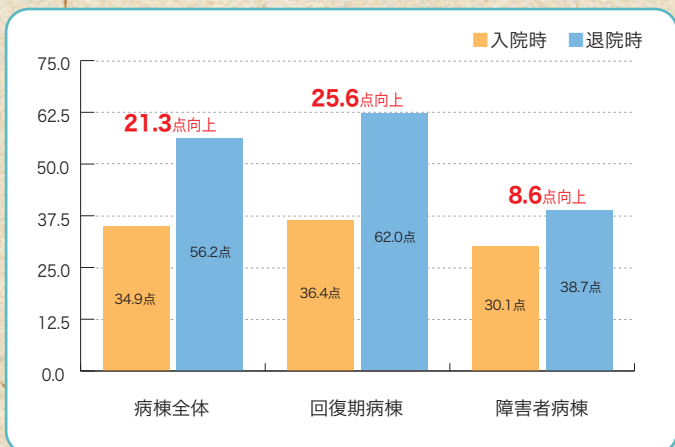
■各項目の採点基準

自立：7点、6点
見守り：5点
最小介助：4点
中等度介助：3点
最大介助：2点
全介助：1点

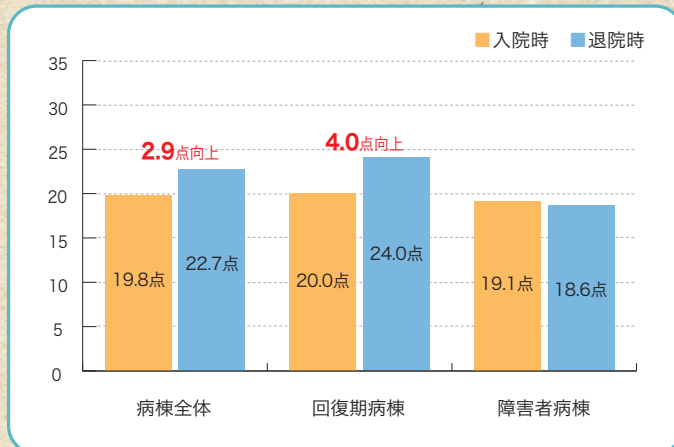
■FIM



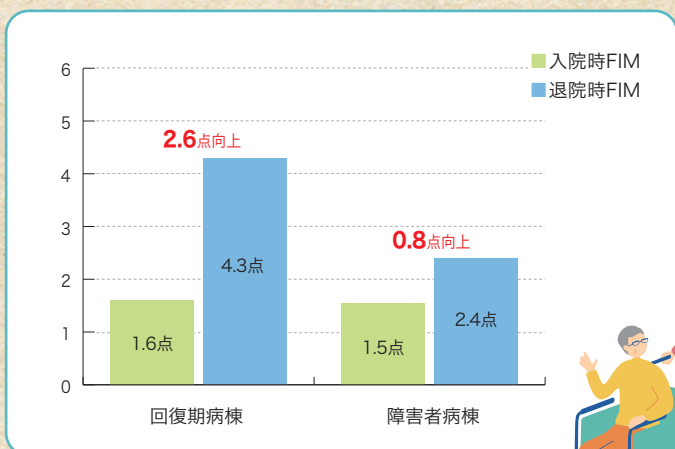
FIM運動項目



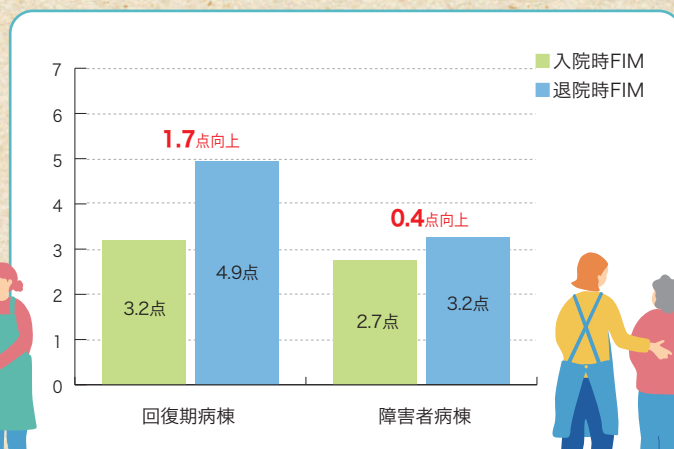
FIM認知項目



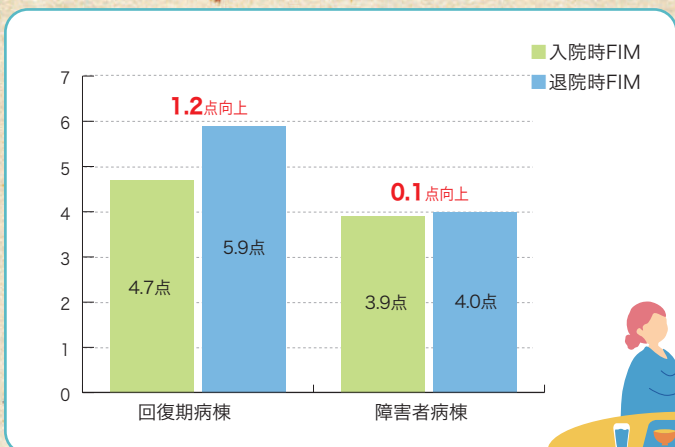
FIM gain (移動)



FIM gain (排泄)



FIM gain (食事)



当院では、365日リハビリテーションを提供して、1日でも早くより良い状態で退院できることを目指しています。

リハビリテーション部 部長よりコメント

当施設は、日本医療機能評価機能認定、高度・専門機能認定を取得したリハビリテーション専門病院です。本年度691名の入院患者様を受け入れ、ロボットリハビリテーションの実施や病棟での生活リハビリテーションの提供等を積極的に行い、FIM(機能的自立度評価法)の改善状況は29.6点と全国平均(24.8点)を大きく上回る改善がみられております。

退院先についてもご自宅へ復帰された方が75.7%(全国平均65.1%)となりました。今後も患者様にとって最善のリハビリテーションサービスを提供できるよう努力し、地域に信頼される施設運営を目指してまいります。

旬の冬キャベツを使ったぽかぽかレシピのご紹介

寒い冬を乗り切る！
あったか豆乳味噌スープ

所要時間
40分

1人前：270kcal / タンパク質：21.3g
食塩相当量：1.9g



【材料】(2人前)

キャベツ	160g
鶏肉	160g
塩	少々
こしょう	少々
しめじ	30g
玉ねぎ	1/4個
にんじん	1/3本
サラダ油	小さじ1
おろし生姜	小さじ2
水	100~150ml
コンソメ	1g
無調整豆乳	150ml
味噌	大さじ1

作り方

- 鶏肉は一口大の大きさにカットしAで下味をつける。
- キャベツはざく切り、たまねぎは薄切り、にんじん短冊切り、しめじは細かくほぐす。
- フライパンに油を入れて中火で鶏肉を炒める。
- キャベツ以外の野菜を加えしんなりするまで炒める。
- キャベツも加えてさっと炒める。
- おろし生姜と水を加え、10~15分煮立たせる。
- 鶏肉に火が通ったら豆乳と味噌を加えてコンソメを入れて味を整える。

★調理のポイント

豆乳は沸騰すると膜が張り分離しやすいため、最後に加えて予熱や弱火で加熱するのがオススメです。



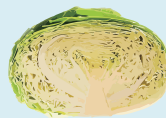
★栄養ポイント

- 生姜に含まれるジンゲロールという辛み成分が血行促進作用や体を温め冷え性の改善につながります。
- 発酵食品の味噌は腸内環境を整え免疫機能をサポートしてくれます。そのため風邪に負けない体づくりをサポートしてくれます。

★キャベツの旬について・・・

キャベツの旬は春と冬があります。
春キャベツは、葉が柔らかいので生食に向いています。
冬キャベツは、しっかりとしていて甘みがあるので煮込み料理やスープに向いています。

冬キャベツ



- ・葉は硬め
- ・色が淡い
- ・加熱で甘みが増す

春キャベツ



- ・葉は柔らかい
- ・色が濃い
- ・みずみずしい

医療法人 銀門会 甲州リハビリテーション病院
〒406-0032 山梨県笛吹市石和町四日市場 2031
TEL:055-262-3121(代) FAX:055-262-3727

入院相談専用FAX / 055-262-8190
E-mail : koshu@krg.ne.jp

甲州リハ 検索

■甲州リハビリテーション病院の理念

私たちは患者さん一人ひとりのより豊かな人生のために質の高いリハビリテーション医療を提供し地域リハビリテーション活動に貢献します。

*地域リハビリテーション活動とは

障害のある子供や成人・高齢者とその家族が住み慣れたところで、一生安全にその人らしくいきいきとした生活ができるよう保健・医療・福祉・介護及び地域住民を含め生活にかかわるあらゆる人々や機関・組織がリハビリテーションの立場から協力し合って行う活動のすべてを言います。

■甲州リハビリテーション病院の基本方針

1. 患者さんを中心としたチーム医療を基本とし、全ての職員が専門知識や技術の向上を目指します。
2. 患者さんが住み慣れた地域で安心して暮らせるように地域リハビリテーション関係者との連携を実践します。
3. 患者さんの立場を尊重し、明るい挨拶と誠実な仕事に努めます。

甲州リハビリテーション病院
「院内だより」170号

自分の時計
2025年秋冬号

発行：(医) 銀門会
甲州リハビリテーション病院
編集：2025年度広報委員会
印刷：株オズプリンティング